

Q1.嶋田様は入社何年目ですか、またどのような仕事をされていますか。

入社ちょうど5年目に差し掛かっている所で、仕事内容は、主に海外商品の管理を行っております。海外商品なので、基本的に全部輸入になるんですね。貿易関係の仕事をメインでやらせてもらっています。

Q2. 仕事をする上で、大切にしている事はなんですか？

常に考え続けることをいつも大事にしている、仕事はある程度はマニュアル化されているのでそれに沿って仕事すれば必要最低限はできるんですけど、仕事のクオリティをどんどん上げていったり、効率化を図っていくとなると、言われたことだけ、その通りにやるのではなく、ここはもっとこういう風に変えた方が短時間でできるな、もうちょっと、こうクオリティ上げるにはこうした方がいいなっていうのを、常に意識しながら仕事することを大事にしています。

Q3.就職して、ご自身、学生時代と変わったなあ、と感じることはありますか。

一番変わったなって思うのは、勉強です。自分の意思でやるようになったこと。どうしても学生の頃は言われたまま勉強して、覚えることだけが目的になりがちだと思うんですけど、社会に出てからは、その覚えた知識を使って仕事していかなくちゃいけないので、何も知識がないと、仕事できないんですよね。なので、こう必要な知識を、自分で積極的に取り入れるために、私は特に英語を使わないといけないんで、会社から言われたわけじゃないんですけど、自分でそういう英語の合宿みたいなやつ、国内のやつに通ったりとか、英会話行ったりとか、そういうのを自分の意思で、積極的にするようになったのが、一番変わったことかなと思います。

Q4.就職活動をする学生に伝えたいことはありますか。

やっぱり一番はインターンに、いっぱい行ってほしいと思います。私はあんまり正直行かなかった。それで、後悔していて、やっぱりインターンで、学生の特権だと思うんですよ。いろんな会社に体験みたいにいけるじゃないですか。だから自分の選択肢もいっぱいできるし、やっぱり社会人になってからだと、よそ様の会社にそんな気軽に中に入っていかせてもらうとかが、できないんですよ。基本的には学生の特権なんで、今のうちに行けるだけ、いっぱい行ってもらえたらいいんじゃないかなと個人的には思います。